

「歴史的景観の保全に関する取組方針(案)」に関するインターネットアンケート結果

1 調査概要

下記の通り、市民意見募集期間に併せて、「歴史的景観の保全に関する取組方針(案)」に関するインターネットアンケート調査を実施した。回収サンプルの性年代別の比率は、京都市の人口に比例するよう設定した。

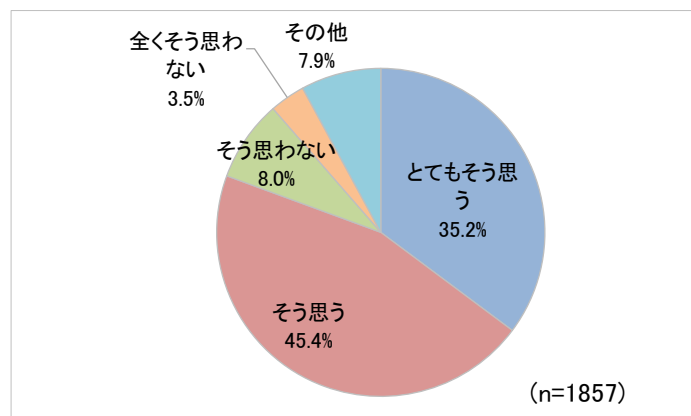
対 象	京都市在住のマクロミルのモニタ会員
調 査 方 法	インターネットリサーチ
実 施 期 間	平成28年8月23日(火)から平成28年9月30日(金)
調 査 数	計1,857人

年齢	男性(人)	女性(人)	合計(人)
15～29歳	83	197	280
30～39歳	119	254	373
40～49歳	249	256	505
50～59歳	228	128	356
60～69歳	170	85	255
70歳以上	65	23	88
合計	914	943	1,857

2 調査結果

2.1 京都の歴史的景観を守るための取組を進めていくべきだと思うか

2.1.1 賛否状況



2.1.2 主な御意見

(賛成意見：「とてもそう思う」、「そう思う」の意見)

■ 市民意見募集結果と類似の御意見

- 取組に賛成である。必要な取り組みである。
- 京都だからこそ歴史的景観を守るべき。
- 具体的内容等について条例化が必要。
- 市民・事業者・行政関係部署との連携・協働が望まれる。
- 市民意識・理解，協力が必要。

／など

■ インターネットアンケートで見られた御意見

- マンション建設・増加等，経済優先になっている。
- 市場任せでは景観は守れない。行政が主導することが必要。
- 歴史的景観とは何かの定義付けが必要。

／など

(反対意見：「そう思わない」、「全くそう思わない」の意見)

■ 市民意見募集結果と類似の御意見

- 過度な負担とならないように配慮が必要（経済活動，市民生活への負担）。
- 具体的内容等について条例化が必要。
- 時代の変化等への対応が必要（京都らしさに固執しすぎ）。

／など

■ インターネットアンケートで見られた御意見

- もっと居住者の意見を聞くべき。
- 景観保全是そこまで重要ではない。他の政策に力を入れるべき。
- 保全困難。今から取り組んでも間に合わないのではないか。

／など

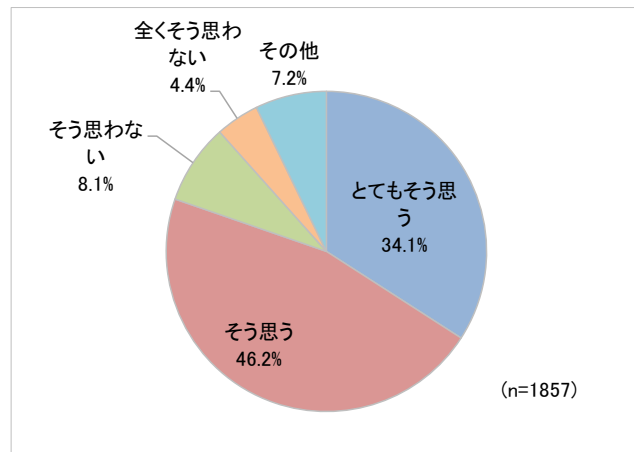
(その他意見：「その他」の意見)

- 「景観が損なわれていると判断する基準」，「保存すべき景観とは何か」が分かりにくい。
- 統一感が大切である。
- 規制が必要な場所と，必要ない場所の線引きをどうするか。

／など

2.2 「柱1 喪失の危機にある歴史的景観を保全するための景観規制の充実」を進めるべきだと思うか

2.2.1 賛否状況



2.2.2 主な御意見

(賛成意見：「とてもそう思う」、「そう思う」の意見)

■ 市民意見募集結果と類似の御意見

- 指導・規制の継続・充実が必要。
- 京都だからこそ歴史的景観を守るべき。
- 過度な規制とならないように留意すべき（住民、事業者との対話と協力が必要）。
- 規制だけでは不十分。 / など

■ インターネットアンケートで見られた御意見

- 失ったものを元に戻すのは大変、未来につないでいきたい。
- 歴史的景観は国民の財産であり、地元の宝。
- 電柱・電線を何とかすべき。 / など

(反対意見：「そう思わない」、「全くそう思わない」の意見)

■ 市民意見募集結果と類似の御意見

- 過度な負担とならないように配慮が必要（経済活動、市民生活への負担）。
- 時代の変化等への対応が必要（京都らしさに固執しすぎ）。 / など

■ インターネットアンケートで見られた御意見

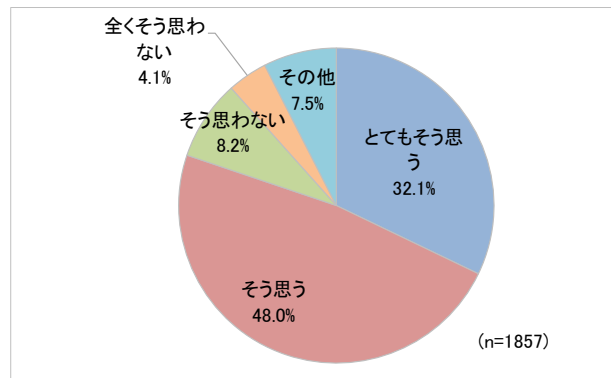
- 景観規制と経済成長は両立できない。
- 規制をかけて守るほど、景観に価値はない。
- 住民、事業者が自主的に配慮することで良く、規制は不要。 / など

(その他意見：「その他」の意見)

- 新しい建物でも京都らしい建築のものもあり、一概に規制はできない。
- ケースバイケースで柔軟な対応が必要。
- 規制だけでなく、寺社仏閣への経済的支援も必要。 / など

2.3 「柱2 歴史的景観を保全するとともに、より良い景観へと誘導する有効な支援策」を進めるべきだと思うか

2.3.1 賛否状況



2.3.2 主な御意見

(賛成意見：「とてもそう思う」、「そう思う」の意見)

■ 市民意見募集結果と類似の御意見

- 歴史的景観保全のためには資金的な支援は必要。早急な施策の具体化が必要。
- 行政・市民・事業者の協力、情報共有が重要。
- 専門家との連携・技術的支援が必要。
- 守るべき景観の共通イメージを持つことが重要。 / など

■ インターネットアンケートで見られた御意見

- 歴史的景観を守ることは、京都では当然のこと。
- 市内だけでなく、市外の方々からの寄付・サポーター等を募って支援財源とする。
- 市民への負担は最小限に留めるべき。
- 市民全体だけでなく、観光関連産業等の受益者が一定負担することも必要。
- 補助対象となる項目に明確な基準を設けるべき。 / など

(反対意見：「そう思わない」、「全くそう思わない」の意見)

■ 市民意見募集結果と類似の御意見

- 支援は不要（自助努力が基本。寺社間の共助）。
- 地域住民・事業者の利便性・負担増への配慮が必要。
- 地域住民・寺社との対話の場を広く持つことが課題。 / など

■ インターネットアンケートで見られた御意見

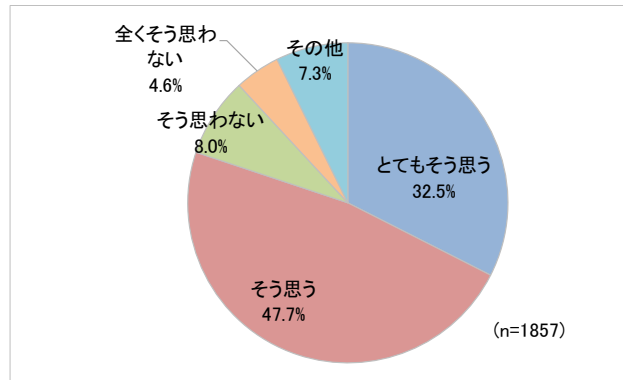
- 財源の問題。市民だけでなく観光客からも寄付を募って支援財源とする。
- 景観規制と経済成長は両立できない。
- 住民、事業者が自主的に配慮することで良く、規制は不要。
- 支援する市民側への支援も必要。 / など

(その他意見：「その他」の意見)

- 所有者が考えるべきことに過剰に介入するべきではない
- 地域コミュニティに頼る面が多いが、積極的な行政支援が必要。 / など

2.4 「柱3 市民や事業者、寺社等との協働による景観づくりの推進」を進めるべきだと思うか

2.4.1 賛否状況



2.4.2 主な御意見

(賛成意見：「とてもそう思う」、「そう思う」の意見)

■ 市民意見募集結果と類似の御意見

- 賛成である／必要な取組である。
- 市民、事業者、寺社との協力体制を築くべき。
- 情報の発信・共有，意見交換・議論の場が必要。
- 守るべき景観の共通イメージを持つことが重要。 /など

■ インターネットアンケートで見られた御意見

- 歴史的景観は国の宝と思い保全すべき。
- 観光関連産業等の受益者等による景観保全基金を作る。 /など

(反対意見：「そう思わない」、「全くそう思わない」の意見)

■ 市民意見募集結果と類似の御意見

- 守るべき景観の共通イメージを認識しないと協力は得られない。
- 寺社都合により，市民の協働で市民への負担が大きくなる。 /など

■ インターネットアンケートで見られた御意見

- 地元住民だけでなく，他都市住民・観光客の意見を聞くべき。
- 歴史的景観保全により，市民に還元されるものが少ない印象。 /など

(その他意見：「その他」の意見)

- 多少強引な手段でも景観を守るべき。
- 地域コミュニティに頼る面が多いが，積極的な行政支援が必要。 /など